



井上みきお レポート

発行／井上みきお後援会事務所
志摩市志摩町越賀1125-276
TEL/FAX 0599-85-0516
携帯電話 090-3564-9646
メール mie.m.inoue@ezweb.ne.jp

令和2年 第3回 定例会 9月議会が開催されました。（会期 8月31日～9月25日）

提出議案（・決算に関する報告7件・阿津里浜リゾート（株）の経営状況報告1件・委員の質問1件・委員の同意1件・条例の一部改正5件・補正予算5件・決算認定8件・志摩広域消防組合の解散に関する協議3件・市道路線の認定1件・請願採択意見書提出4件・議員発議意見書提出2件・議員発議「議会の解散に関する決議」1件）は、各常任委員会で審査され、本会議において審議しましたが、「議会の解散に関する決議」案は否決され、他の案件は可決し成立しました。

一般質問は9月3日、8日、9日に16名の議員が質問を行いました。

★ 井上みきお は、下記の内容で一般質問を行いました。

次号の「議会だより」に掲載されますので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

一般質問は YouTube で配信しています。ぜひご覧ください。



どうなっている？今年のアコヤガイへい死の状況と対策

- ①6月の発生から現在までの状況は。
- ②県真珠養殖対策会議提案の陸上水槽で育てる中間育成案のその後の進捗は。
- ③県水産研究所のへい死等の原因究明のための研究、検証結果は。
- ④昨年の力キの大量死との関連調査は。
- ⑤観光業の下支えをする農林水産業への支援の考えは。



県水産研究所による中間報告会

どうする？ 今後の観光客の誘客

- ①一年を通して観光客を呼び込む核は何か。
- ②今年、志摩市を訪れる修学旅行の数と目的は。
- ③選ばれる観光地となるための課題は何か。
- ④横山にリフト設置。
多徳島を真珠のテーマパークにしてはどうか。



天橋立を臨むリフト

※他に「第2波の新型コロナウイルスの対応と対策」についても質問しました。
心のケア・心の相談の連絡先は裏面に掲載しました。

予算決算常任委員会で補正予算と令和元年度決算認定

今回9月定例議会、全議員で行う予算決算常任委員会では、令和2年度補正予算および、**令和元年度の各会計の「決算認定」**について、3日間にわたり審査が行われ最終日には本会議において審議され、全案件が可決され成立了。令和元年度決算は新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けない結果となっています。一般会計の歳入総額は**263.9億円**で、前年と比較し5.6億円の微増となっています。しかし、歳入予算の財源として財政調整基金等を取り崩したことにより、一般会計での基金は9億円 減少させる結果となり、年度末の**一般会計基金残高は86.6億円**となりました。歳出は前年度と比較して義務的経費のうち人件費、その他の経費はほとんど変わらず、投資的経費が増加して、一般会計歳出総額は**258.7億円**となり、前年と比較し7億円の微増となりました。

歳入から歳出差引額は**前年度が6.6億円**から、**令和元年度は5.2億円**となりました。

主な3会計（一般・特別・企業）での**地方債起債残高**は、前年度353.9億円でしたが、**令和元年度は326.4億円**になりました。

『現在、市民一人当たりの借金と貯金はいくらあるのか』との問い合わせがあります。令和元年度の決算資料から、全ての会計にある**起債残高と基金残高**を集計したものが表に示した通りです。

両方の残高合計額を志摩市の（全ての借金）と（全ての貯金）と考え、市民一人当たりの「借金高」と「貯金高」を、それぞれ求めたものです。前年度と比較して、全会計での（借金）残高は26億6,885万円の減少となりましたが、（預金）残高においても6億4,118万円の減少となっています。

【決算認定の結果については、次号の「議会だより」をご覧ください。】
(R2.3.31現在)

令和元年度決算 起債残高（市の全ての借金）

会計別	年度末残高
普通一般会計	266億 1,382 万円
特別会計	33億 5,627 万円
企業会計	26億 7,252 万円
鳥羽志勢広域連合（うち志摩市分）	2億 6,757 万円
志摩広域消防組合（うち志摩市分）	1億 8,711 万円
志摩広域行政組合（うち志摩市分）	0 万円
県市町総合事務組合（うち志摩市分）	4,953 万円
起債残高合計	331億 4,682 万円

※起債とは、これまでの事業で使った借財資金（負債）のことです。一般的家庭でいう借金です。

$$\text{市民一人当たりの借金高} = \frac{\text{331億 } 4,682 \text{ 万円}}{\text{市人口 } 48,958 \text{ 人}} = 67 \text{ 万 } 7,046 \text{ 円 です。}$$

令和元年度決算 基金残高（市の全ての貯金）

会計別	年度末残高
一般会計	財政調整基金
	減債基金
	特定目的基金
特別会計	6億 2,961 万円
企業会計	9億 116 万円
鳥羽志勢広域連合（うち志摩市分）	5,245 万円
志摩広域行政組合（うち志摩市分）	1億 3,782 万円
基金残高合計	103億 7,934 万円

※基金とは、各々の目的のために、資金を積み立てている財源です。一般的家庭でいう貯金です。

$$\text{市民一人当たりの貯金高} = \frac{\text{103億 } 7,934 \text{ 万円}}{\text{市人口 } 48,958 \text{ 人}} = 21 \text{ 万 } 2,005 \text{ 円 です。}$$